

様式1

週休2日確保モデル工事調査表(受注者用)

事務所名 :							
工事番号 :	第	—	—	号	工事名称:	工事	
回答者 :	請負者(会社社名)			(職氏名)			

■「週休2日(4週8休以上)」を実施した方は『全ての問』に、
実施しなかった方は『問3を除くすべての問』に、
ご回答ください。

問1 今回の工事で、計画的に週2日の休暇を取得できましたか？

回答欄

- 1 できた。
- 2 できなかった。(できなかった理由を下記に記載願います。)

--

問2 当初工期に変更はありましたか？

回答欄

- 1 変更なし。
- 2 変更あり。(変更した理由を下記に記載願います。)

--

問3 週休2日確保モデル工事を実施したことで、何か変わりましたか？(重要な順に3つまで)

回答欄

- 1 計画的に休めるようになり、作業効率が上がった。
- 2 自分の時間(ゆとり)ができた。
- 3 家族(友人・知人)等と過ごす時間が増えた。
- 4 収入が減った。
- 5 平日の残業が増えた。
- 6 現場経費が増えた。
- 7 変わらない。
- 8 その他(下記に詳細を記載願います。)

--

問4 週休2日を実施することで、建設業に若年労働者等の担い手が増えると思いますか？

回答欄

- 1 増えると思う。
- 2 増えると思わない。(増えると思わない理由を下記に記載願います。)

--

問5 これからも機会があれば週休2日確保モデル工事を利用しますか？

回答欄

- 1 利用する。
- 2 工事内容に応じ利用する。(その理由を下記に記載願います。)
- 3 利用しない。(その理由を下記に記載願います。)

--

問6 今回の工事の実日数を記入願います。

また、準備期間、後片付期間についての感想(十分もしくは不足)を記入願います。

なお、不足と感じた場合、必要日数を記入願います。

また、休日等について、夏季休暇、年末年始休暇を記入してください。

	日数	十分or不足			
準備期間	0日 (A)		不足の場合、あと	0日	程度必要
実作業期間	0日 (B)				
休日等	0日 (C)		夏季休暇	0日	年末年始休暇 0日
後片付期間	0日 (D)		不足の場合、あと	0日	程度必要
書類整理期間	0日 (Dに含む)		不足の場合、あと	0日	程度必要
合計	0日 (E=A+B+C+D)				

※用語の定義

【準備期間】

施工に先立って行う、労務・資機材の調達、調査・測量、現場事務所の設置等の期間(ただし、他工事や電柱移転等の影響による待機期間、工事中止期間を除く)

【休日等】

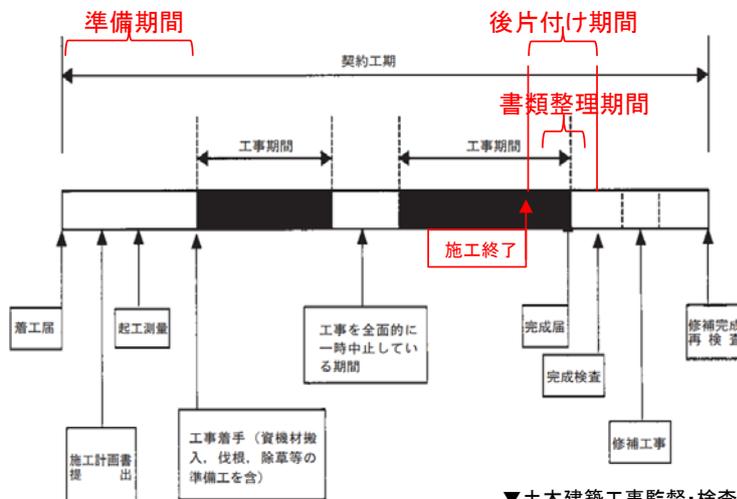
休日(土日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇)、降雨日、降雪・出水期等の作業不能日数を含む期間

【後片付期間】

施工終了後から竣工検査までの期間(社内検査、後片付け、清掃等の期間を含む)

【書類整理期間】

後片付け期間の中で竣工検査のために書類を整理している期間



問7 今後、週休2日を推進するうえで、発注者が特に取り組むべきと思うものはありますか？
(重要な順に3つまで)

回答欄			
-----	--	--	--

- 1 適切な工期設定(当初工期設定の見直し)
- 2 工期の増への柔軟な協議
- 3 工期設定の条件(根拠)明示
(例:準備期間〇〇日間、地元調整等による工事不可期間〇〇日間等)
- 4 工事工程の共有
- 5 工事金額への反映
- 6 工事成績評定の加算
- 7 その他(下記に詳細を記載願います。)

--

問8 週休2日確保モデル工事に対する意見(良い点、悪い点)等があれば記入してください。

--

以上です。ご協力ありがとうございました。